

草加市立歴史民俗資料館

れきみんだより vol.6



『増補行程記』一関部分（もりおか歴史文化館蔵）

企画展「日光道中草加宿と参勤交代 - 一関藩（田村家）を中心にして -」開催

開催期間：令和元年9月28日（土）～12月28日（土）/月曜休館/入場無料

日光道中第二の宿場町として栄えた草加宿は、東北諸藩の大名が参勤交代の途上、休憩や宿泊のために立ち寄っていました。

毎年秋に開催される「草加宿場まつり」では、草加宿を通った大名を題材に大名行列が催されています。歴史民俗資料館でも大名行列で取り上げ大名を紹介する企画展を開催し、地域イベントとの連携に取り組んでいます。

今年度は、陸奥国磐井郡一関（現在の岩手県一関市）を治めていた一関藩を取り上げます。

一関藩は、仙台藩の内分分地として立藩しますが、仙台藩のお家騒動の余波で改易されたのち、仙台藩祖伊達政宗の正室・愛姫の生家である田村家から藩主を迎えて再興し、幕末まで田村家によって統治されました。

企画展では、一関藩田村家に注目し、参勤交代や草加宿が果たした役割について紹介します。また、一関藩で盛んであった蘭学や元禄赤穂事件との関わりについても紹介します。

ぜひ、ご覧ください。



歴史民俗資料館では、毎年 10 月になると、昔の暮らしを学んでもらうため、小学校 3 年生の社会科見学の受け入れが始まります。

子どもたちは、展示している農機具や昔の生活用品を観察したり、実際に動かしてみたりして、昔の暮らしを学びます。展示資料の全てを説明するのは難しいため、職員がいくつかの道具を選んでいるのですが、今回紹介する氷冷蔵庫もその一つになっています。

子どもたちには金庫に見える氷冷蔵庫は、小さな木箱の内側にブリキ板を貼り、氷を入れて冷やす仕組みになっています。

入れられる氷の大きさは 1 貫目（3.75 キログラム）だったようです。氷は、自転車の後に付けたリヤカーに氷を積んだ氷屋さんが各家庭を回って販売していました。家の前で大きなノコギリを使って氷を切る姿も日常的に見られたはずです。

冷蔵庫の扉を開けてみると、中は三段に分か

れています。最上段はブリキで覆われており、こちらに氷を入れて、冷気で下段に入れた食べ物を冷やします。氷を置く部分にはパイプが通され、溶けた氷水を庫外に排出する工夫がされています。

しかしながら、庫内の温度はせいぜい 10 度から 15 度くらいしか冷やせません。氷は溶けていきますから、元から長時間の保存は考えていなかったのでしょうか。限られたものを少しの間だけ冷やすと考えれば、容量の小ささも合点がいきます。

明治 30 年代に登場した氷冷蔵庫は、家庭を支える生活用品として使われましたが、昭和 30 年代になると、徐々に電気冷蔵庫の普及によって姿を消していきます。

不便ばかり目立つ道具にも、使われていた当時の最新技術や知恵が隠されています。社会科見学で、子どもたちが昔の暮らしや歴史に興味を持っていただけたら、職員もうれしいです。

◆れきみん歳時記（令和元年 6 月～令和元年 9 月）◆
歴史民俗資料館で開催した講座やイベントなどの取組を紹介します

6月 芭蕉を学ぶ熱意



昨年好評だった「そうか芭蕉塾」を今年も開催しました。講師に谷地快一先生（元東洋大学文学部教授）をお迎えし、『おくのほそ道』の深川出庵から白河の関までを取り上げ、4回に分けて勉強しました。

8月 学芸員の卵たちと藍染めハンカチ



24 日（土）に夏休み体験教室「藍染め」を開催しました。当日は、当館の博物館学芸員実習生も講師補助で参加しました。体験教室を通じて教育普及の大切さを実感していました。

7月 みなさん、鉄道がお好き



9 日（火）より夏季企画展「鉄道がやってきた！ - 明治の草加を変えた軌道と鉄路 -」が始まりました。今年は東武鉄道が開業して 120 年目。会期中は多くの鉄道ファンの方々にご来館いただきました。

9月 企画展準備で悪戦苦闘



夏の企画展が終わると、一段落する間もなく、次の企画展の最終準備が始まります。資料の配置はどうか、パネルの内容は大丈夫か、より良い企画展にするため、職員の悪戦苦闘は続きます。

◆企画展の次回予告

タイトル：「桃の節句展」

開催期間：令和2年2月1日（土）～3月8日（日）

これまで寄贈いただいたひな飾りや市民の方々が制作した可愛らしいつるし飾りを華やかに展示します。ぜひ、ご覧ください。



昨年の展示風景

◆情報提供をお待ちしております！

草加の歴史を伝える資料を整理していると、よく分からない図や記号が出てくることがあります。例えば、右の紋章。表彰盆に描かれたものですが、何の紋章か判断が付きません。

ご存じの方は、資料館までご連絡ください。

皆さまからの情報をお待ちしております。



紋章（拡大）



表彰盆

草加市立歴史民俗資料館 facebook やってます！！

皆さんに草加市の歴史や文化、歴史民俗資料館の活動を伝えたくて公式フェイスブックページを開設しています。様々な情報を発信していきますので、ぜひご覧ください！

草加市立歴史民俗資料館

市公式ホームページ内の SNS ページまたは隣の QR コードからアクセスすることができます！



草加市立歴史民俗資料館

【開館時間】 午前9時～午後4時30分

【休館日】 月曜日（祝日または振替休日の場合は翌平日）
年末年始

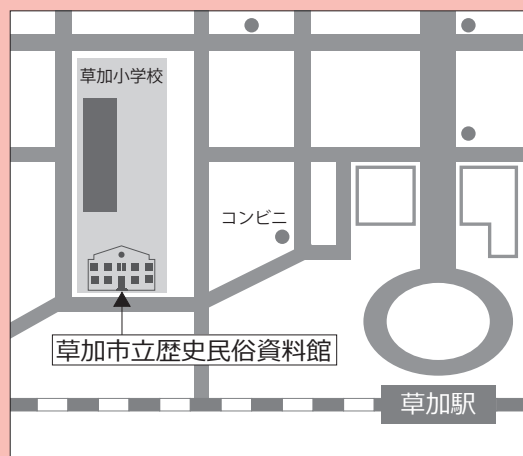
【入館料】 無料

〒340-0014

埼玉県草加市住吉一丁目11番29号

TEL:048-922-0402 FAX:048-922-1117

E-mail:sokarekimin@city.soka.saitama.jp



東武スカイツリーライン「草加駅」東口徒歩7分
駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

れきみんだより vol.6

発行日：令和元年（2019）10月20日 編集・発行：草加市立歴史民俗資料館